



1/リビングの一角に畳スペースが欲しかったため、和にも洋にもなり過ぎないデザインを心掛けた。自然の素材でまとめた空間には、どんなテイストも包み込む大らかさがある。2/ほとんどの開口部に用いた木製窓は、何気ない景色を“絵になる風景”へと変えて、楽しませてくれる。



2

## いつも笑顔でいられるように。 やさしさ溢れる子育て世代の家。

「ナチュラルホームのモデルハウスを見に行ったのが6年前。それからどの家を見ても、あの時感じた雰囲気、勝るものはありませんでした」Mさんの住まいづくりは、そんな一目惚れのような出会いから始まりました。Mさんが最もこだわったのが、健やかな住環境。そこには、アレルギーを持つお子さんへの思いがあります。できる限り天然の素材をと、こだわりを貫いた空間には、本漆喰の壁や無垢の床材が、その魅力を存分に醸し出します。「真っ白な壁は

不安もありましたが、実際は思った以上に汚れが目立ちませんね。少しの汚れなら、消しゴムや紙やすりで消えるので、子供たちも気持ちよく過ごさせています」とMさん。また、素材の温もりを感じる空間に、暖かさを加えるのが蓄熱暖房機。空気を汚さずじんわりとした暖かさが家中に行き渡るため、健康的な環境をキープできます。

もちろん、奥様が子育てをスムーズにこなせる工夫も随所に見られます。キッチンの奥には、アイロンなどができる家事室と、

靴などを洗える小さな洗面を設置。そこから浴室や洗濯スペースへと、家事動線がワンラインでつながられています。キッチンに立つ奥様から目の届く場所で、お子さんが安心して過ごせるよう、1階にはお子さんがお昼寝できる和室や、程よい距離で勉強ができるカウンターを設けました。子育てを第一に考えた住まいは、家族に笑顔をもたらす、やさしい毎日を刻んでくれます。



3



4

3/奥様が立つキッチンから、1階フロアがすべて見渡せる間取りプランは、家族との時間と家事を程よい距離感で両立。4/和室に設けたオリジナルの建具。意外にも他の空間とじっくり馴染み、重厚な木の質感を伝えてくれる。5/ひとつひとつ職人が手作りするアイアンや、漆喰と天然木双方の美しさが際立つ階段。手仕事の温もりが空間のアクセントに。



5